

第19回富山地域合併協議会

開催日時 平成17年3月25日(金)

午後1時15分から

開催場所 富山国際会議場 2階 多目的会議室

【会議概要】

○会長あいさつ 森 富山市長

○議 事

●報告事項

- ・平成16年度富山地域合併協議会 事業報告について
- ・平成16年度富山地域合併協議会 歳入歳出決算見込について
- ・富山地域合併協議会の廃止について

●その他

【出席委員】

役 職 名	氏 名	備 考
富 山 市 長	森 雅志	会 長
大 沢 野 町 長	中 齊 忠雄	副会長・会長職務代理者
大 山 町 長	高尾 道明	副会長
八 尾 町 長	中林 甚勝	副会長
婦 中 町 長	大島 外夫	副会長
山 田 村 長	山崎 吉一	副会長
細 入 村 長	野尻 昭一	副会長
富 山 市 助 役	石田 淳	
大 沢 野 町 助 役	新畑 彬	
大 山 町 助 役	正橋 寛	
八 尾 町 助 役	今川 隆司	
婦 中 町 助 役	水和 恒久	
山 田 村 収 入 役	関 和夫	
細 入 村 収 入 役	高田 敏成	
富 山 市 議 会 議 長	高見 隆夫	
大 沢 野 町 議 会 議 長	伊東 慶喜	
大 山 町 議 会 議 長	大田 清夫	
八 尾 町 議 会 議 長	江本 茂雄	
婦 中 町 議 会 議 長	藤澤 隆	

山田村議会議長	村上 伸治	
細入村議会議長	堀 勇一	
富山市議会市町村合併対策特別委員会委員長	五本 幸正	
大沢野町議会市町村合併対策特別委員会委員長	村上 太三	
大山町議会市町村合併特別委員会委員長	畔田 武雄	
八尾町議会市町村合併特別委員会委員長	柞野 勝彦	
婦中町議会市町村合併問題特別委員会委員長	若林 伯治	
山田村議会市町村合併対策特別委員会委員長	山田 尚忠	
細入村議会市町村合併特別委員会委員長	本多 憲昭	
富山市自治振興会連絡協議会	亀谷 義光	
富山市女性団体等連絡協議会会長	大泉美登子	
大沢野町自治会連合会代表	上口 勇三	
大沢野町老人クラブ連合会女性代表	林 美津子	
大山町自治振興会連合会	岡本 武勇	
大山町なごみの会会長	池田 薫	
八尾町工場協会会長	高野 啓良	
八尾町フォーレスト八尾会代表	林 のぶ子	
婦中町老人クラブ連合会会長	杉林 好信	
婦中町ボランティア連絡協議会会長	吉田美紀子	
山田村農業協同組合代表理事組合長	名徳 隆弘	
細入村地域づくり団体代表	水井 君枝	
婦負森林組合代表理事組合長	北山 虎雄	
(社) 日本青年会議所常任理事	林 不二男	
富山県労働者福祉事業協会理事長	三辺 進	
富山県経営企画部市町村課長	黒野 嘉之	
監事	碓井 太吉	
監事	金井 保	

欠席委員：5人

【傍 聴】

報道関係：3社（10人） 一般：2人

第19回富山地域合併協議会

事務局長

それでは、定刻になりましたので第十九回富山地域合併協議会を開催させていただきたいと思ひます。開催にあたりまして会長からご挨拶を申し上げます。

会長

皆さん、どうもご苦勞様です。季節外れの寒い日で、その上雪も舞っており、先程、細入村では吹雪だとお聞きし、そんな日よりですが、このようにお集まりいただきまして、まずお礼を申し上げます。

皆様方にはご案内のことと思ひますが、一昨日、新富山市の想定予算案を発表したところであります。予算編成にあたりましては、将来にわたって持続可能な健全財政の基礎を築くという意味で大変重要な想定予算だったと思ひておりますが、編成にあたりましては財政調整基金や減債基金の取り崩しは行わない、更に合併特例債は用いない、また各市町村のそれぞれ見込みうる財源の範囲内で編成するという3つの申し合わせを行い、編成しました。その意味では、健全財政に十分留意した想定予算となったと思ひております。これから新市になり、6月議会において新市長の方から、この想定予算を予算案として提案される流れとなります。4・5・6月の3ヶ月につきましては、4月1日に市長職務執行者が経常経費を中心とした暫定予算を専決し、動かしていくこととなりますので、ご理解をいただきたいと思ひます。

さて、月日が経つのは早いもので、委員の皆様方には、一昨年4月の合併協議会設置以来、2年間に渡りまして行政サービスや負担など様々な大変多くの合併協議に関する事項について、ご熱心にご議論いただいたわけですが、本日の第19回の会議をもちまして最後ということになりました。誠にご苦勞様でございました。ご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。また、宮口先生に委員長を務めていただいた市町村建設計画策定委員会や、八嶋会頭に委員長を務めていただいた新市の名称等検討委員会など、さまざまな部門において合併後の「新市のあり方」等について、活発なご議論をいただいたわけですが、さらに、石田幹事長を中心とした幹事会、あるいは専門部会、分科会も大変数多く開催されてきたわけがあります。これらを総合いたしますと、関係者の皆様方並びに職員の皆さんがこの期間で費やされた労力たるや、如何ばかりであったろうかと思ひます。大変なご苦勞であったものと認識しております。ここまでくるには、必ずしも平坦な道のりばかりではございませんでしたが、多くの方々のご努力と合併に対する熱い思いが実を結び、いよいよ4月1日、今日から起算しますとあと7日で新市の発足を迎えることとなりました。関係の皆様方に、もう一度心から感謝を申し上げる次第でございます。今、目の前になっておりますが、現在新組織体制とそれに伴う職員の配置も既に全職員に対して内示が終わっております。同時に、特に窓口事務等を中心に実地研修を鋭意行っており、4月1日の新市発足に伴いまして、住民の皆さんに対してご迷惑をおかけすることのないよう最後の調整をしているところでございます。本日をもってこの協議会を解散いたしますが、委員の皆様方に改めて感謝を申し上げますとともに、今後とも皆様方がこの合併協議会委員として随分ご努力いただきましたことをもって、新市になりましては是非新市の発展と市民福祉の向上のために、皆様方のお立場から変わらぬご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。いろいろとご苦勞様でした。今後ともよろしくお願ひします。

事務局長

有難うございました。それでは、議事に入りたいと思ひます。会長よろしくお願ひします。

会長

これより本日の議事に移らせて頂きます。まず、本日の会議録署名委員を指名させていただきます。会議録署名委員に、4号委員でいらっしゃいます柞野勝彦さん、5号委員でいらっしゃいます林のぶ子さんを指名いたします。お二人には、よろしくお願ひします。本日は、先程のあいさつで申し上げましたとおり最後の協議会であり、解散に伴う報告事項3件であります。1件目は、平成16年度富山地域合併協議会事業報告について、2件目は、平成16年度富山地域合併協議会歳入歳出決算見込みについて、3件目は富山地域合併協議会の廃止についてであります。それでは、平成16年度富山地域合併協議会事業報告、平成16年度富山地域合併協議会歳入歳出決算見込については関連事項でありますので一括して報告してください。事務局、よろしくお願ひします。

事務局

それでは、お手元の資料に基づき説明させていただきます。

報告事項3件のうち、(1)平成16年度富山地域合併協議会事業報告について、(2)平成16年度富山地域合併協議会歳入歳出決算見込みについて、一括して報告させていただきます。それでは、お手元の事業報告についての別紙資料をご覧ください。平成16年度富山地域合併協議会事業報告、1番として会議等の開催でございます。当協議会につきましては、昨年の4月27日の第13回を皮切りに、本日の第19回まで計7回を開催いたしました。以下、市町村建設計画策定委員会、新市の名称等検討委員会、構成7市町村長会議、幹事会、これらにつきましては、記載のとおりであります。12専門部会及び分科会につきましては、12専門部会は延158回、29分科会は延787回開催しております。その他として、今月3月の空欄につきましては、3月8日、本日ご出席いただいております碓井監事、金井監事お二方によります会計監査を実施しております。2番、事務事業一元化調整事務、3番、条例例規整備事務、そして2頁目の4番、新市建設計画策定につきましては、記載のとおりであります。5番目、住民の皆様への情報提供といたしまして、(ア)協議会だよりの発行ということで各160,000部を5回にわたり発行してきました。(イ)ケーブルテレビ番組ということで、3局あるわけですが、30分番組3回シリーズで昨年の12月から今年の2月まで行っております。(ウ)合併講演会の開催ということで、昨年の6月12日に総務省の望月課長さんをお招きして開催しております。(エ)合併住民説明会の開催ということで、宮口先生の基調講演をはじめ、7市町村長によるトーク&トークを先月の26日に開催しております。(オ)ホームページの開設ということで、こちらに記載のとおり2月末では約90,000件ですが、現時点では約95,000件のアクセスがありました。なお、電話、メール等での当事務局への照会等が約5百件ありました。(カ)新市誕生の情報提供ということで、1つには新聞であります。これは、平成17年3月下旬と書いてありますが、もう既にご覧になった方もいらっしゃると思いますが、今週の21日月曜日に新聞5紙によりますPRを行いました。次にテレビ・ラジオでございます。1つには、本日チューリップテレビで午後3時50分から30分番組をお願いしております。今月30日からは、富山テレビで15秒スポットによるPRを行っていただきます。また、KNBにおきましては、ラジオでの放送を31日に予定しております。

次に3頁の6番、合併協定調印式の実施ということで、昨年の10月9日に実施し、同じく7番の合併申請書を11月16日に県へ提出しております。8番、合併記録誌の作成ということで、これにつきましては現在記録誌を作成しております。3千部を予定しております。

次に歳入歳出決算見込みについてということで、資料をご覧ください。平成16年度歳入歳出決算見込書につきましては、2月28日現在の取りまとめとなっております。歳入につきましては、負担金、諸収入、繰越金からなり、その予算現額の合計は71,545,000円、2月末未収入済額と3月收入見込額を加えた決算見込額としましては、下段に記載してありますが、72,171,401円となります。次に歳出であります。運営費、事業費、予備費の予算現額の合計は71,454,000円、2月末未収入済額と3月收入見込額を加えた決算見込額としましては、71,327,072円となっております。これら歳入・歳出の見込額を引きました844,329円が現時点で新市へ繰越となっております。なお次頁以降の明細につきましては、説明を省略させていただきます。以上です。

会長

ただいま報告があった内、平成16年度歳入歳出決算見込みにつきましては、会計監査が実施されておりますので、監事を代表して碓井監事さんから監査報告をお願い致します。

碓井監事

監事を務めております碓井でございます。

私と金井監事は、平成17年3月8日火曜日、富山市役所東館3階自治振興会室において、午前10時から約2時間、会計監査を実施しました。監査手続きとしましては、平成16年4月1日から平成17年2月28日までの確定した取引額と平成17年3月1日以降の見込額について監査を行いました。監査の結果につきましては、平成16年度会計監査報告書に記載のとおりであります。監査報告書を読み上げます。平成16年度会計監査報告、平成16年度富山地域合併協議会歳入歳出決算見込みについて、審査に付された関係諸帳簿及び証拠書類等を精査したところ、歳入歳出とも正確かつ、適正に執行されていることを認めます。以上です。

会長

ありがとうございました。監査結果につきましては只今報告されましたとおりであります。それでは、平成1

6年度富山地域合併協議会事業報告、平成16年度歳入歳出決算見込みの2件について何かご質問はございませんでしょうか。無いようでございますのでご承認頂いたものとして宜しいでしょうか。ありがとう御座います。それではご承認とさせていただきます。次に、富山地域合併協議会の廃止について事務局から報告してください。

事務局

それでは報告事項(3)富山地域合併協議会の廃止について、資料の方をご覧ください。

富山地域合併協議会の廃止につきましては、地方自治法第252条の6の規定に基づき、次のとおり廃止するものであります。1番、廃止年月日につきましては、平成17年3月31日、今月の末日でございます。2番目、廃止に関します構成7市町村議会3月定例会における議案の議決状況につきましては、こちらに記載のとおりであります。それぞれ3月議会において議決をいただいております。3番目、廃止に関します7市町村長の告示年月日につきましては、3月14日(月)に行っております。4番目、廃止に関します富山県知事への届出であります。3月18日(金)に終了しております。以上です。

会長

いただいた報告のありましたとおり、廃止の手続きが済んで、県知事への届出も済んでいるということですので、そのように御理解いただきたいと思っております。

それでは、その他でございますが、何か御座いますでしょうか。

北山委員

2つほど、お礼やらお願いがありますので、よろしく申し上げます。

今回のこの19回にわたっての合併協議会が、森会長はじめ事務局の皆様がたいへんご苦勞であったなど、まずお礼を申し上げます。中でも、全国に例を見ない「森林政策課」という課を新設していただき、本当にうれしく思っております。「川下から川上まで」という森会長の熱い思いがあったからこそと思って、喜んでおります。本当にありがとうございました。昨年は熊がたくさん出まして、本当に困ったわけですが、熊は命を捨てて無言の忠告をしたんだということを私達は、しっかりと身にしみて感じなければならぬと思っております。このことが、森林整備をすることによって、熊も出てこなくなるし、また皆さんが安心して暮らせる新市ができるのかなと思っておりますので、今後とも森市長さんにおかれましては、是非とも新しい市の市長となつてがんばっていただきたい。そのことについては、私ども上げて応援したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

もう一つでございますが、五本委員長にお願いがあります。

五本さんもおそらく今度の選挙に出馬をして、すばらしい成績で当選されると確信しておりますので、お願いがございます。それは、「1票の格差」と「1票の重み」でございます。これは、今までのように新市ができて、どんどん都市化が進むとなると実は心配なことが一つございます。それは、私どもは今まで町村合併をして、その中で新しい地方議員を獲得するのに、私の地元では60人の人達があつて600票の票をとるのに、1週間も10日も這いずり回って、地方議員を確保してきました。ところが、この新しい市ができてこのあとの選挙は、おそらく大選挙区制でやられるでしょう。その時に新しい市をつくって、まちにばかり議員がいて、中山間地に議員が少なくなつたら、一体この新しい市はどうなるのかと心配になるわけです。そのことについて、前回はお願いしたわけですが、「人口割」と「土地利用割」と「投票所の投票率」というものを考慮した市議会議員の制度を作つていただけたらありがたいと思っております。是非とも、ご当選なさつて、4年間の内にこのことをしっかりと、歪みのない新しい市をつくつていただきたいと思っております。

会長

他に何かございますでしょうか。無いようでありますので以上で本日の議事を終了いたします。

事務局長

会長さん、有難う御座いました。以上で第19回富山地域合併協議会を閉会いたします。

本当にどうもありがとうございました。

第 1 9 回 富 山 地 域 合 併 協 議 会

会 議 録 署 名

会 長 森 雅 志

署名委員 柞野 勝彦

署名委員 林 のぶ子